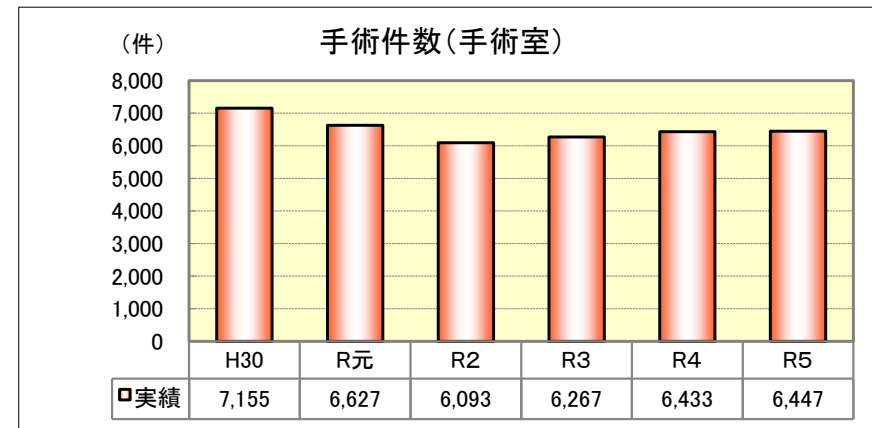
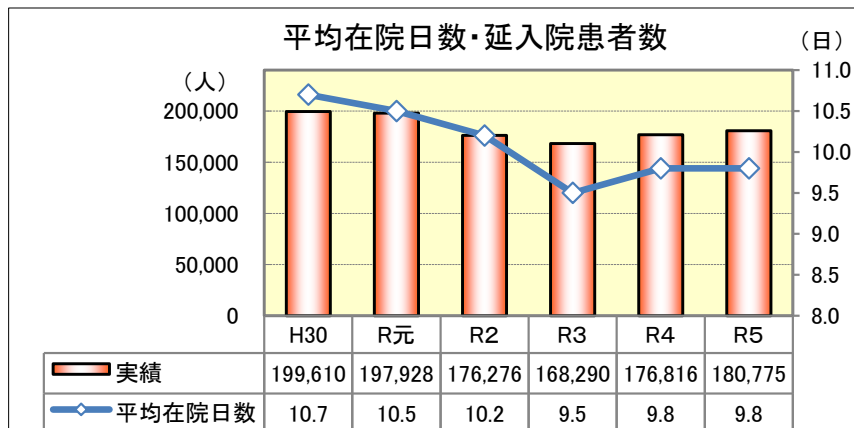
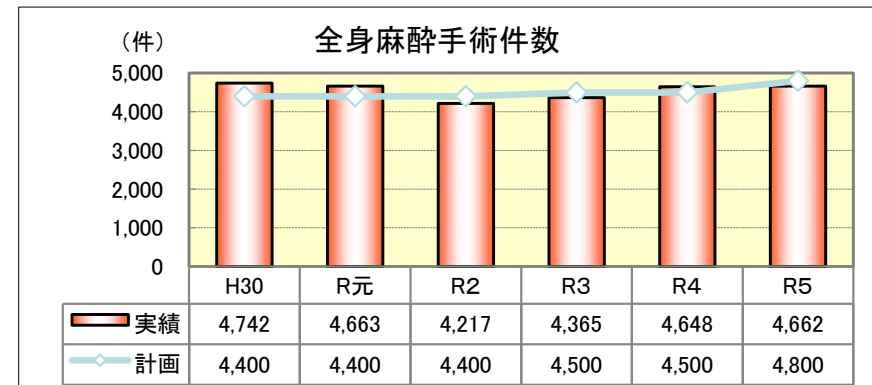
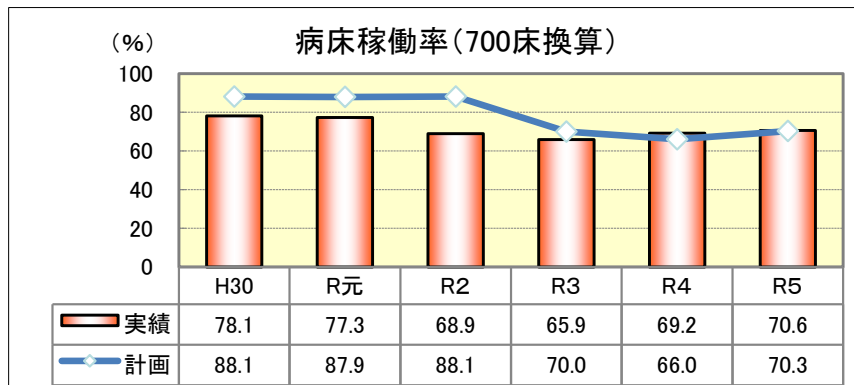
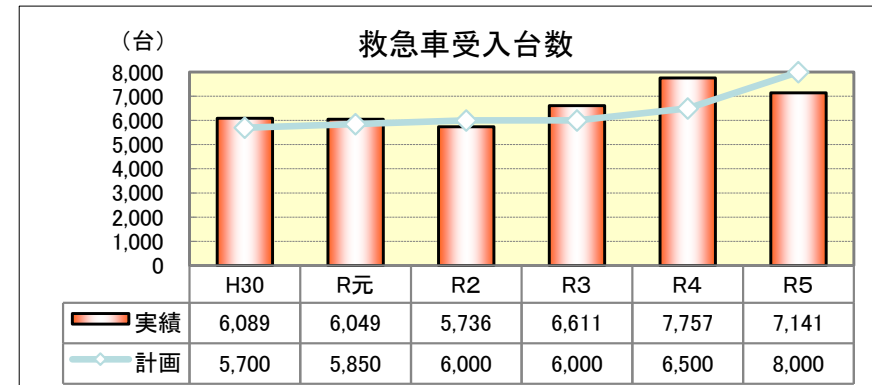
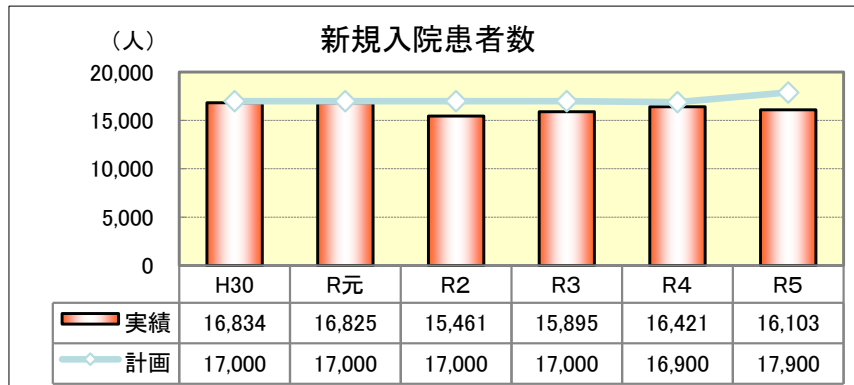


# 【参考資料】 各種指標の推移

# 各指標の推移 (広島病院)

## 入院関連の指標

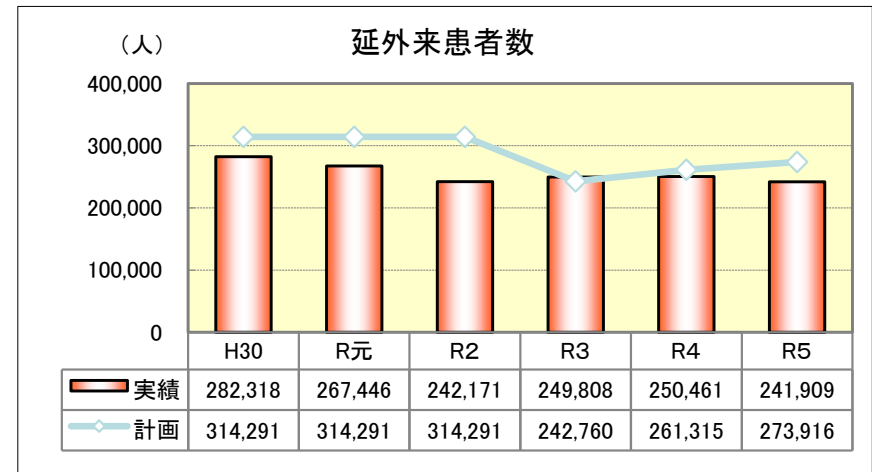
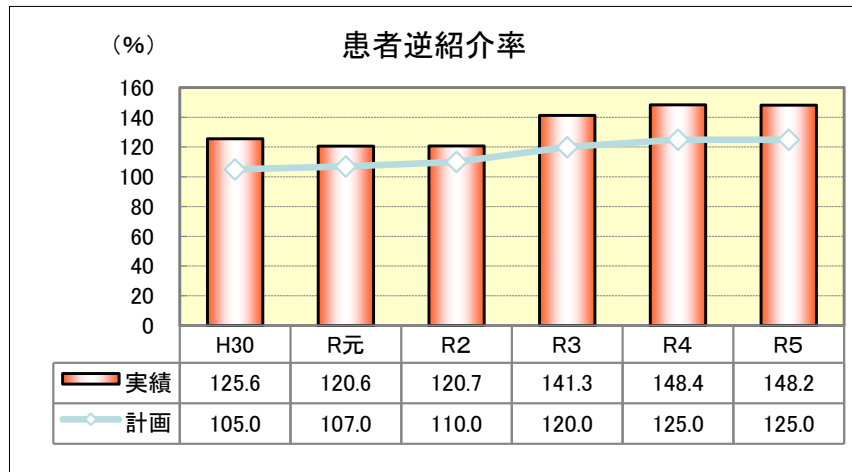
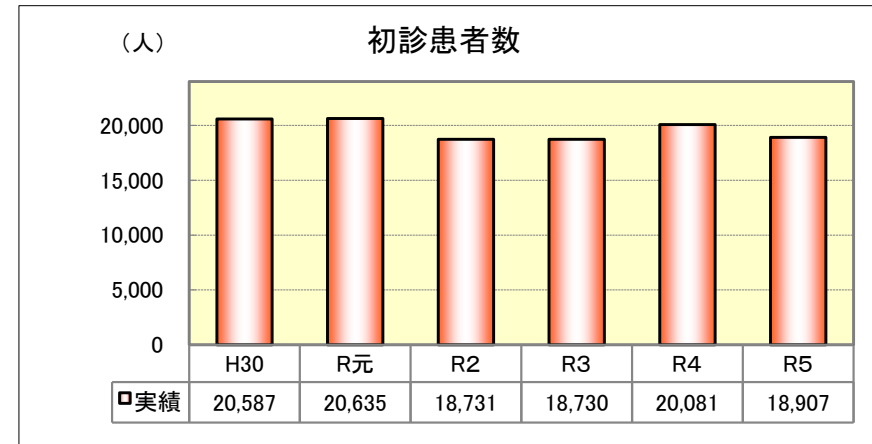
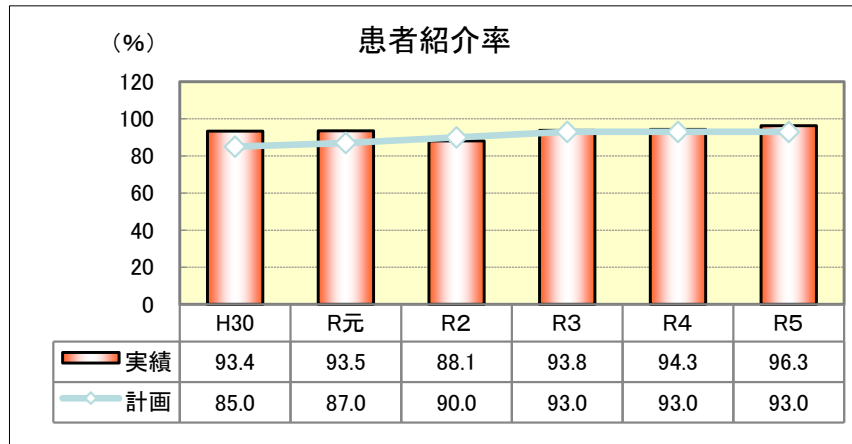
- 昨年度と比較し、延入院患者数は増加したが、コロナ禍前の水準には戻っていない。
- 救急車受入台数は、救急科医師のマンパワー不足等により、昨年度より減少した。



# 各指標の推移 (広島病院)

## 外来関連の指標

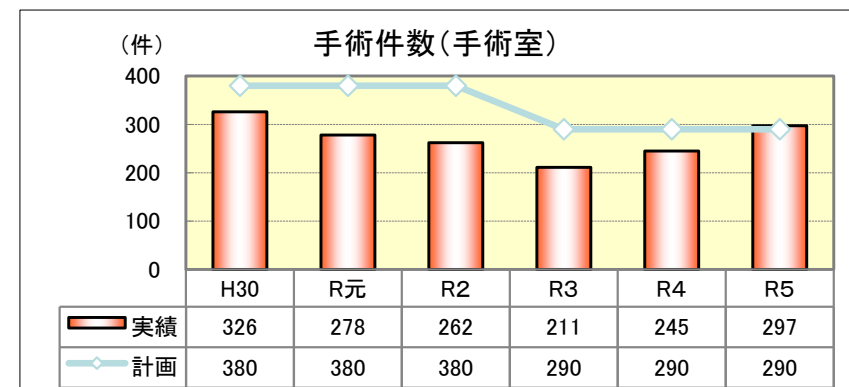
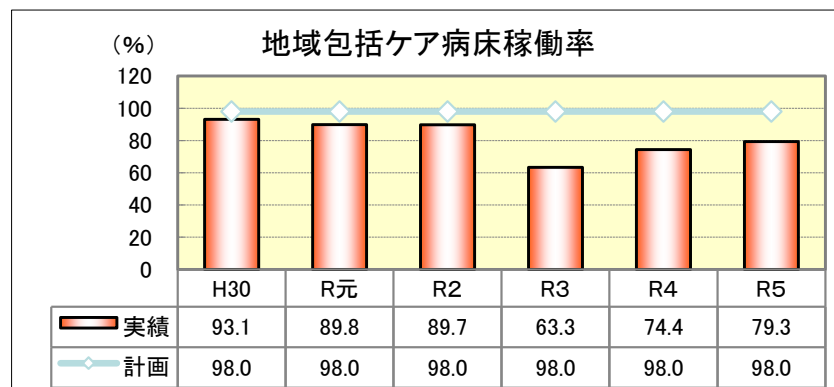
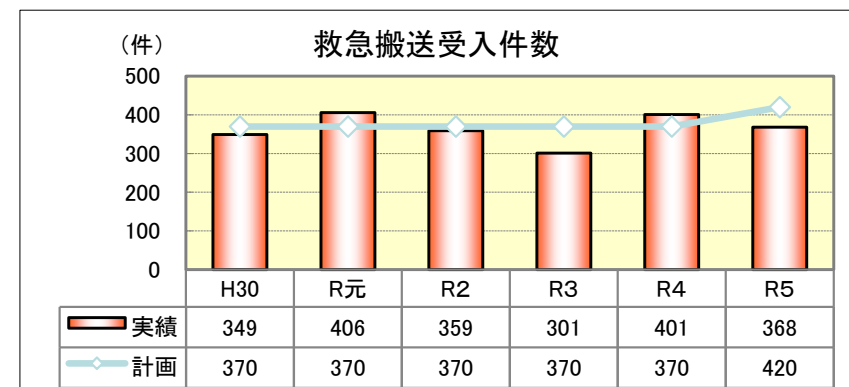
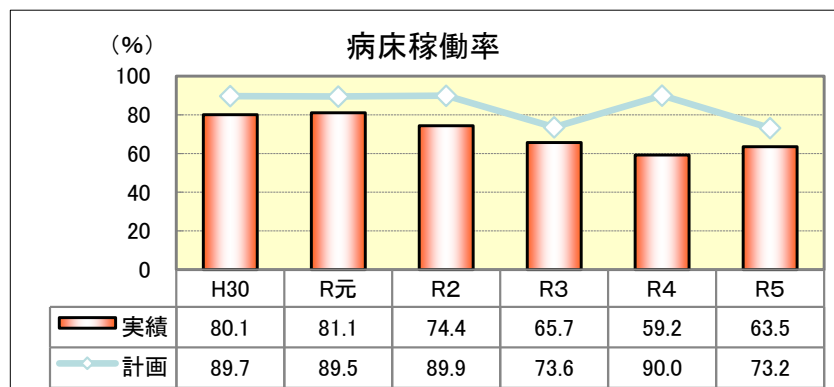
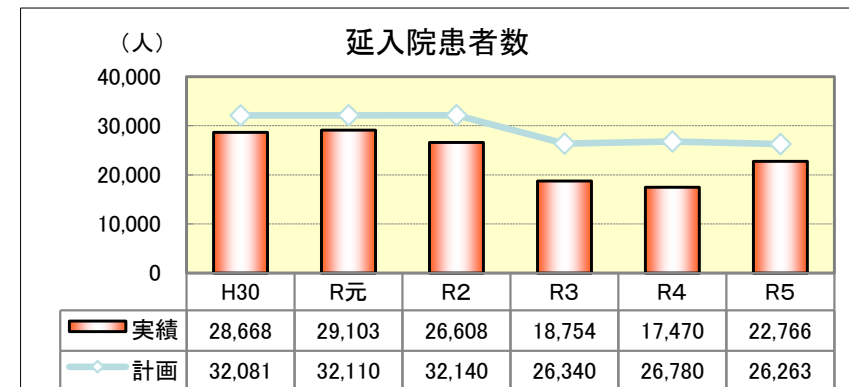
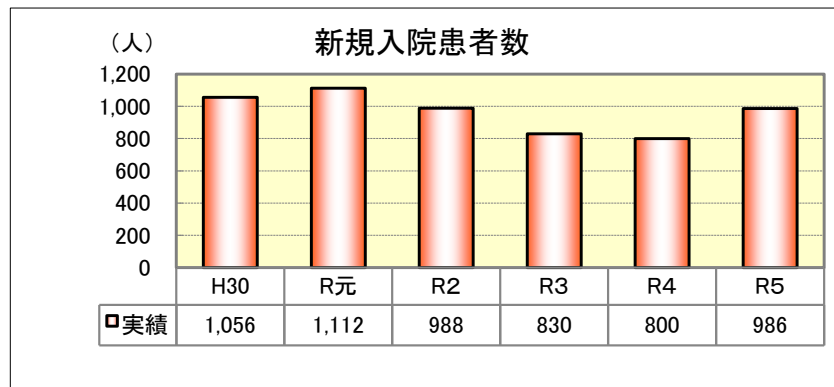
○地域の医療機関との連携強化に取り組み、紹介率・逆紹介率ともに高い水準であるが、初診患者数及び延外来患者数はR2からの新型コロナの影響により減少し、コロナ禍前の水準まで回復していない。



# 各指標の推移 (安芸津病院)

## 入院関連の指標

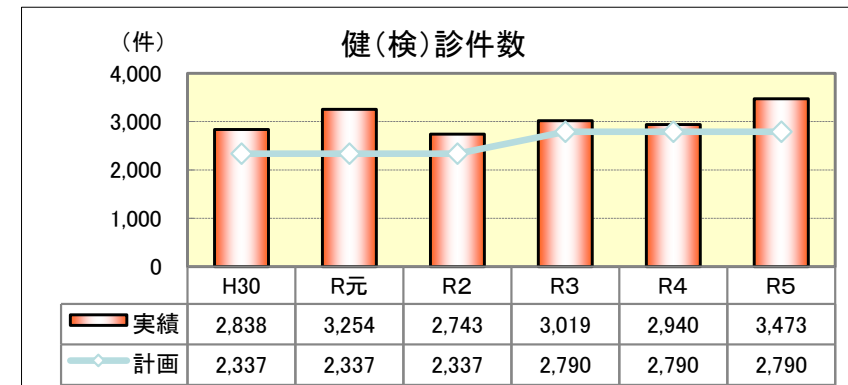
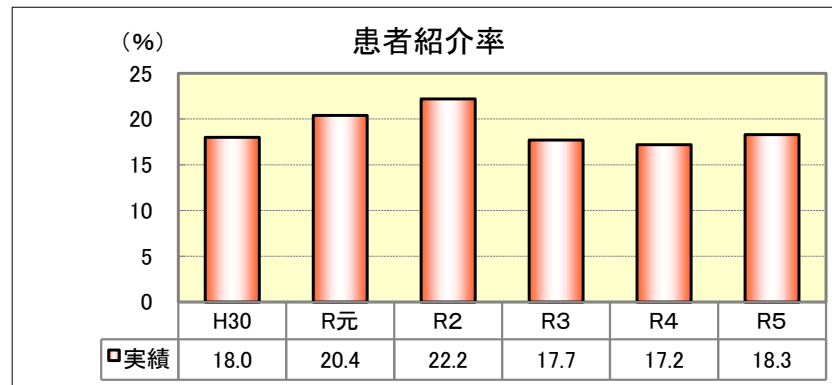
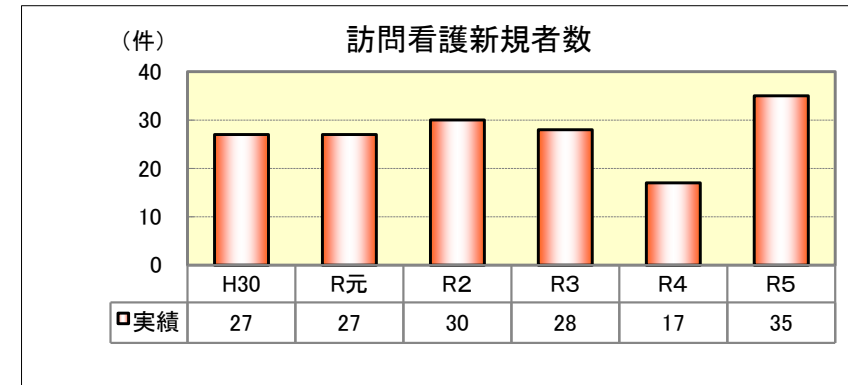
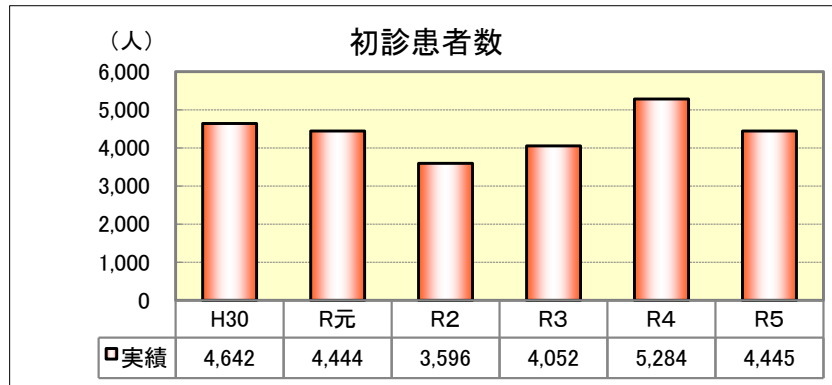
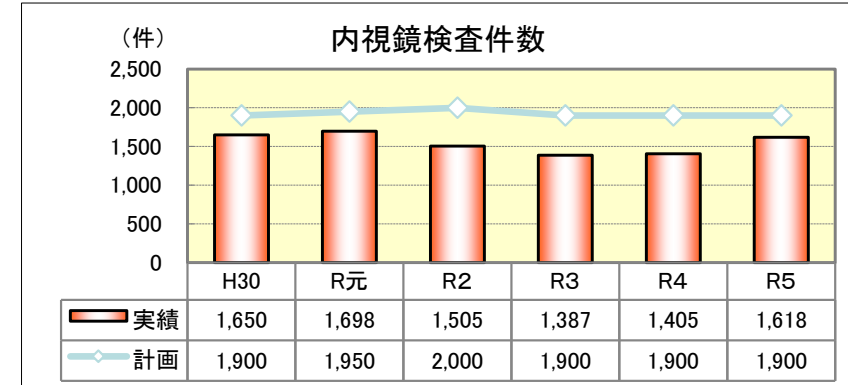
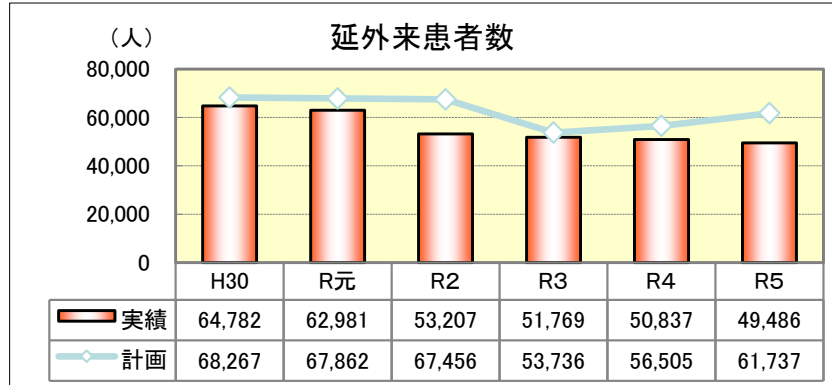
- 昨年度と比較し、延入院患者数は増加したが、コロナ禍前の水準には戻っていない。
- 手術件数は、コロナ禍前の状況まで持ち直したものの、病床稼働率はコロナ禍前の水準に戻っていない。



# 各指標の推移 (安芸津病院)

## 外来関連の指標

○延外来患者数は、R2からの新型コロナの影響により減少し、コロナ禍前の水準まで回復していない。

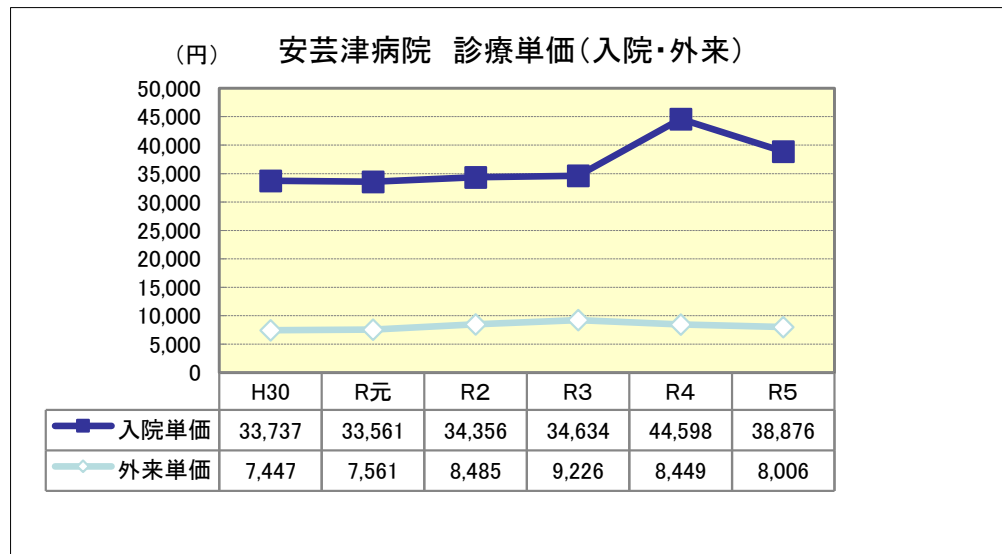
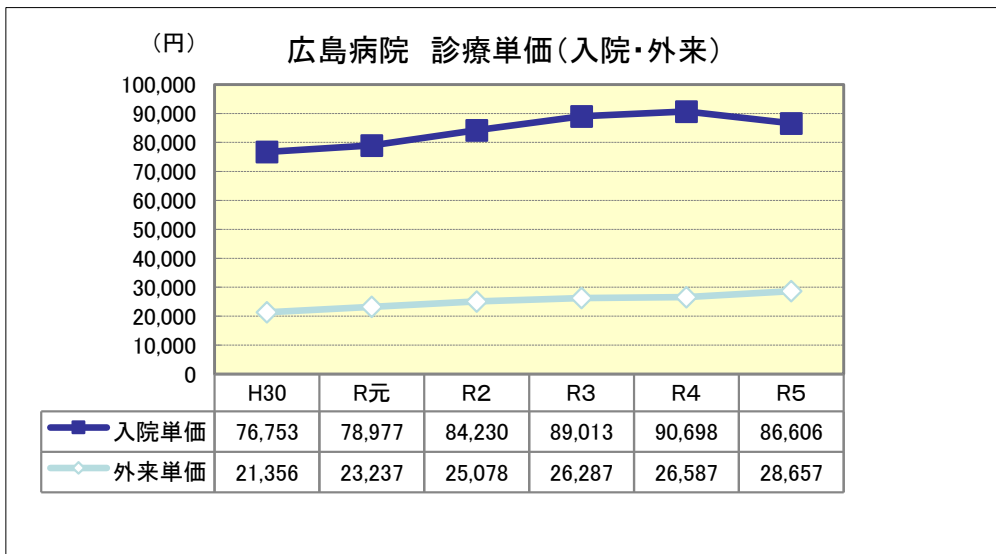


# 各指標の推移 (広島・安芸津病院)

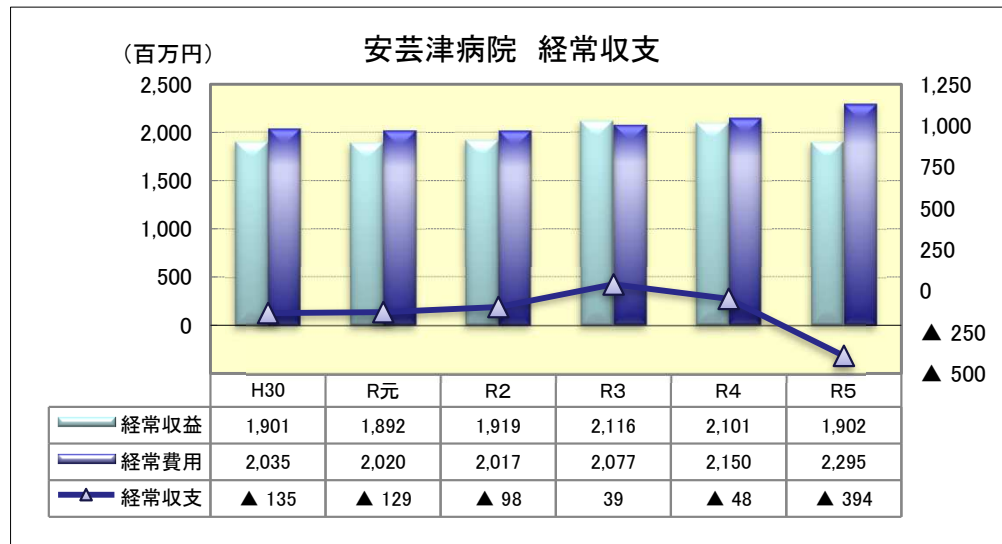
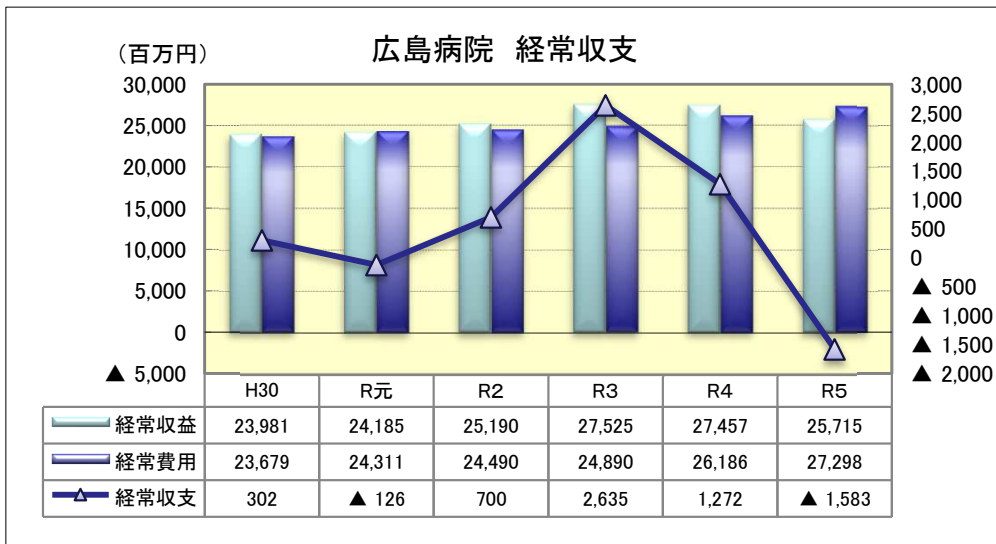
## 収支関連の指標 (R5は見込み)

○広島病院は精神・緩和ケアの再開により、安芸津病院はコロナ患者の減少により、入院単価が減少した。一方で、広島病院の外来単価は、高額薬品の使用増により増加した。  
○経常収支は、新型コロナ関連補助金の縮小に加え、給与費等の医業費用の増加により、両病院ともに赤字となる見込み。

### (1) 診療単価



### (2) 経常収支

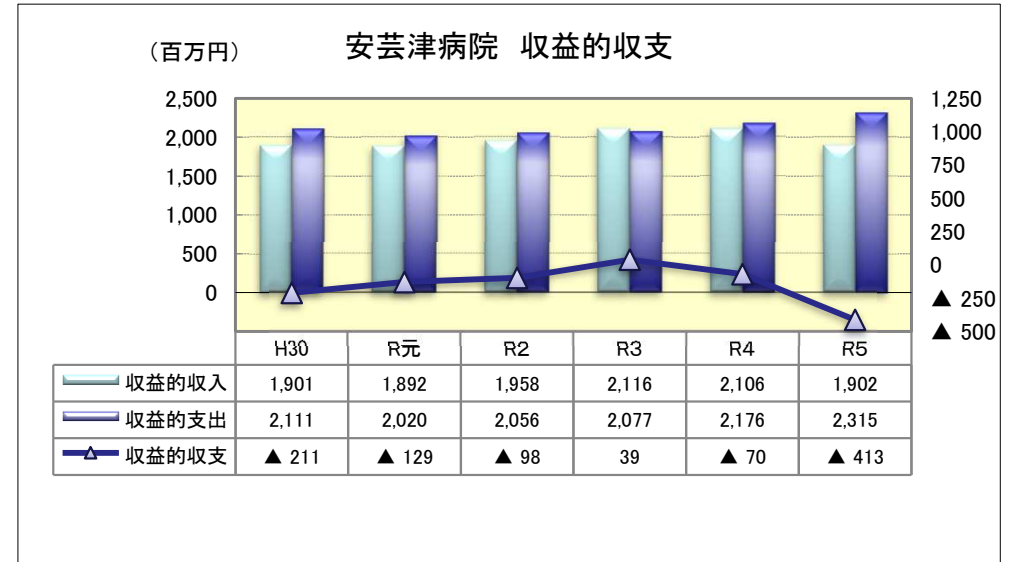
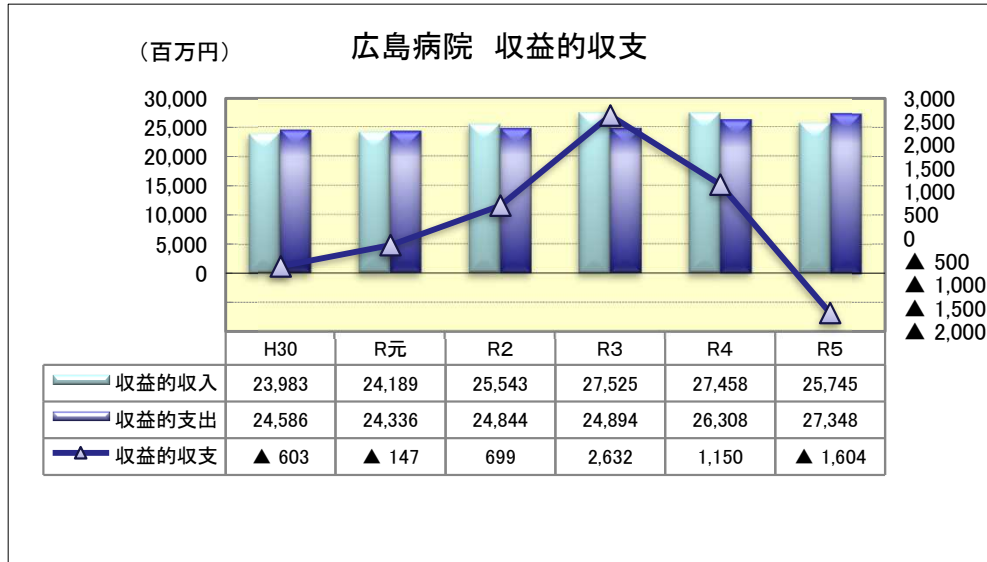


# 各指標の推移 (広島・安芸津病院)

## 収支関連の指標 (R5は見込み)

○収益的収支及び資金収支は、両病院ともに赤字となり、内部留保は前年度より減少する見込み。

### (3) 収益的収支



### (4) 資金収支

